



平成 23 年 8 月 9 日

株式会社日本レップ  
(コード番号: 8992 東証マザーズ)  
代表取締役社長兼 CEO  
ポール・マクギャリー

平成 23 年 5 月 18 日付「当社子会社が運用する不動産ポートフォリオの売却に関する  
主要条件の基本的合意について」に関する進捗について

平成 23 年 5 月 18 日付の「当社不動産ポートフォリオの売却」に関する進捗についてお知らせいたします。本案件は、当社の子会社であるジェイ・レップ・ファンド・マネジメント株式会社（以下「JFM」といいます）が運用する複数の投資ファンド（以下「本投資ファンド」と総称します。）の不動産ポートフォリオ売却（以下「本件取引」といいます。）を、マレーシアにおいて設立予定の投資信託であり、ブルサ・マレーシア・セキュリティーズ・ベルハドに不動産投資信託として上場を予定しているアクシス・グローバル・インダストリアル・リート（以下「AGIR」といいます）に売却することを企図したものです。

この度、当社は AGIR より、現在の世界経済の先行き不安や高まるボラティリティに鑑みて、当初予定していた新規公募（"IPO"）を延期するとの報告を受けました。これにより、当社グループと AGIR との本件取引が、本会計年度中に実現する見込みはなくなりましたので、その旨お知らせいたします。なお、本件取引は当社が既に開示している今期の業績予想には含まれておりませんので、取引不成立となっても、当社の業績予測に影響はございません。

当社は、当社グループの運用物件により構成されるポートフォリオ（本件取引のポートフォリオと類似）に関し、さまざまなオプションを検討しており、現在、関心を示している複数の第三者と初期的な協議を行っています。

当社は、株主の皆様に重要な情報を適宜提供するよう、引き続き努めてまいります。

本件に関するお問い合わせは:

株式会社日本レップ  
ファイナンシャルコントローラー  
橋本充生（はしもとみつお）  
Tel: 03-6910-3300